

## 社員とともに (3)

### 安全・衛生

澤藤電機は、災害発生のプロセス『災害＝設備の不安全状態＋人の不安全行動』をふまえ、未然防止活動を基本とし、リスクアセスメント活動と安全人間づくりに取り組んでいます。また、社員の健康の維持改善に向け、産業医とともに健康増進活動を展開しています。

■ 役員によるトップ巡視



■ 危険撲滅やりきり活動(R・A)



■ 防火予防小委員会巡視活動



### 安全理念、推進体制

澤藤電機は、『安全は全ての業務に優先する』を掲げ、安全活動を展開し、『安心して働ける職場環境』をめざしています。労働マネジメントシステムを参考にして安全衛生管理体制を整備し、労使同人数（2021年6月現在64名）で安全衛生委員会を運営しています。

安全衛生委員会の中には、災害予防小委員会、KYT（危険予知トレーニング）推進小委員会、健康増進小委員会、交通安全小委員会、防火予防小委員会の5つの小委員会をおき、計画に沿ってリスク低減活動をしています。

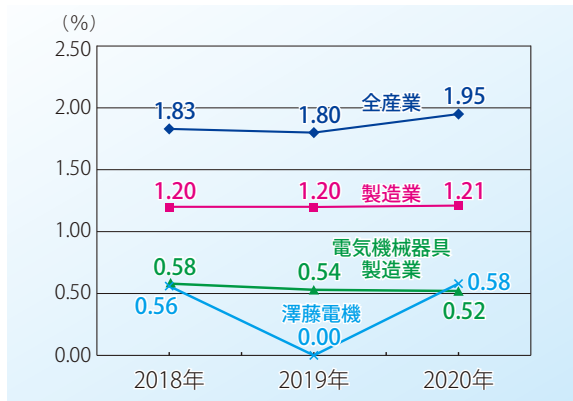
2020年度は新型コロナウイルス感染症対応の中、Web会議で安全衛生委員会を開催し、安全情報の共有化を途切れることなく実施しました。

### 安全活動

#### 活動の実績

2020年度における労働災害度数率（休業）はグラフの通りでした。発生させてしまった災害に対しては不安全状態、不安全行動、管理的要素に分け要因を追求し、対策を行い『災害は出さない』を合言葉に活動してきました。

■ 労働災害度数率



$$\text{労働災害度数率} = \frac{\text{労働災害による死傷者数}}{\text{延べ実労働時間数}} \times 100\text{万}$$

#### 交通安全活動

例年、全社員を対象とし、所轄警察署の講師による交通安全講習会を実施しています。2020年度は新型コロナウイルス感染予防のため、ピラを配布し、各職場ごとに、職制が講師となり、実施しました。

また、『構内交通ルールを守れない人は公道でも守れない』という考え方で、構内での速度チェックやルール遵守の意識付け活動に取り組んでいます。



(2019年度の様子)

■ 交通安全講習会 受講実績

年度	2018	2019	2020
受講者数(名)	824	892	999
受講率(%)	86.9	88.8	99.5

※正社員・有期雇用者・子会社出向社員含む

## 社員とともに（4）

### 第5回 サワフジ小集団活動改善事例全社大会

【開催日時】 2020年7月16日(木) 13:15～16:05

【開催場所】 101号室

各ブロックが選抜した優秀事例6サークルの発表を行い、「オレンジサークル」が最優秀賞を受賞しました。  
新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、規模を縮小し全執行役員と関係者のみで3密を避けて開催しました。



発表風景：オレンジサークル



集合写真 前列左から4、5、6人目：曾根専務、吉川社長、田島専務  
その他前列：発表者  
後列：PC担当者

### 第3回 サワフジ小集団活動運営事例全社大会

【開催日時】 2020年9月7日(月) 13:15～15:30

【開催場所】 役員会議室+オンライン

各ブロックが選抜した優秀事例4サークルの発表を行い、「ひらめきサークル」が最優秀賞を受賞しました。

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、社長、専務を含む10名が発表会場（役員会議室）で聴講し、その様子をオンラインで配信するという初の試みで開催しました。



発表風景：ひらめきサークル



集合写真 前列左から4、5、6人目：田島専務、吉川社長、曾根専務  
その他前列：発表者  
後列：PC担当者

### 第6回 サワフジ小集団活動パネル展示会

【開催日時】 2020年12月17日(木)～2021年1月8日(金)（年末年始休暇期間を除く）

【開催場所】 Web（社内のイントラネット）+冊子の配布

2020年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止対策とし会場での開催ではなく、Web（社内のイントラネット）や冊子を配布する等、密にならない対策を実施して開催しました。

社内16事例、SET（サワフジ エレクトリック タイランド）1事例、合計17事例を掲載し、10日間で709名の方が参加しました。

## 社員とともに (5)

### 社員の健康管理

#### 多面的な健康管理の支援

澤藤電機は、社員一人ひとりの健康を第一に考え、全社で健康に配慮した取り組みを行っています。

#### 健康管理

社員の健康管理のため、法令に基づく健康診断を国内子会社も含め実施しています。また、人間ドック、がん検診などの健康管理も支援しています。

健康診断の結果、従来より実施している産業医の保健指導に加え、健康保険組合より派遣される管理栄養士による、特定保健指導を実施しています。特定保健指導の対象となった人は各自目標を設定して生活習慣の改善に取り組んでいます。

また、社員食堂においては、委託会社の管理栄養士と当社看護師が献立表についての打合せを実施し、栄養バランスを考慮した通常メニューに加え、美味しくてカロリー減のヘルシーメニューも毎日提供しています。

#### ■ 健康診断受診実績

年度	2018	2019	2020
受診者数(名)	846	880	875
受診率(%)	100.0	100.0	100.0

(出向者を除く)

#### 過重労働の抑制

澤藤電機では、健康確保のため、管理監督者を含む全ての社員を対象に労働時間の見える化を推進しており、厚生労働省の基準超過が認められる場合は、産業医による保健指導等の健康管理措置を講じています。また、労働時間の適正化を管理者に徹底を図るとともに、社員の健康管理措置の実施状況を経営層に報告し、情報を共有し、対策を講じることで、過重労働の抑制に努めております。

#### 疾病予防の取り組み

疾病予防の取り組みとして、社内報に各種がん検診についてのアドバイスや、ストレス解消法の紹介、歯周病チェックなどを連続で掲載し、啓発に努めています。また、医務室では看護師による相談受付や、自動血圧計を設置していつでも血圧測定ができるようにしています。

#### メンタルヘルス研修

メンタルヘルスケア指針に基づいて、社員自身によるセルフケア、管理監督者によるラインケア、産業医、看護師、社外の専門家によるケアを実施しています。また、メンタルヘルスに対する理解向上を図るため、外部講師による研修を毎年実施しています。

2019年度は、群馬産業保健総合支援センターより講師を招き、全社員を対象に、ストレスに対する考え方、その対処法、リラックスできるための方法について理解を深める研修を実施しました。

2020年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。



メンタルヘルス研修(2019年度の様子)

#### ■ 受講実績

年度	2018	2019	2020
受講者数(名)	864	109	0

#### 暑気対策の取り組み

暑気対策の一環として、社員への啓発および熱中症予防策の周知を図るために、スポーツドリンクメーカーの講師による熱中症予防対策セミナーを実施しました。また、夏季限定の対策として生産スタッフへスポーツドリンクの配布、スポーツドリンクの販売価格を一部会社負担するなどを行っています。

2020年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。



熱中症予防対策セミナー(2019年度の様子)

#### ■ 受講実績

年度	2018	2019	2020
受講者数(名)	139	133	0

#### 職場の分煙化

社員の健康管理のため、受動喫煙防止対策として分煙化の推進を行っています。事務棟・食堂に加え、工場内についても、終日全面禁煙とし、建屋外に喫煙場所を設置し分煙化を実施しています。